

授業改善の工夫	自分の考えを整理・深化させる活動の工夫
---------	---------------------

英語科（コミュニケーション英語Ⅰ）学習指導案		普通科1年
単元名	WORLD TREK English Communication I , Lesson 5 Challenge Your Limits!	
単元のねらい	<p>(1) 2020年オリンピック・パラリンピックの開催地最終選考会で、感動的なスピーチを行った佐藤真海さんの半生が書かれた本文の内容を聞いて、概要や要点を理解することができる。また、関連する身近な話題について、英語で自分の考えを話すことができる。</p> <p>(2) 本文の内容を読んで、英語による発問（事実発問・推論発問）に英語で答えることができる。</p> <p>(3) 本文に関連した話題の発問（評価発問）に対して、ペアやグループワークを通して、自分の考えを整理して、論理的に英語で書くことができる。</p>	
単元の流れ	<p>全10時間</p> <p>Part 1（3時間） オーラル・イントロダクション、本文の内容理解、S+V(+O)+O(=how など+ to ~)の理解、“Do you think that learning something from an early age is a good idea, and why (not)?” に対する自分の考えを述べるエッセイ・ライティング</p> <p>Part 2（3時間） 本文の内容理解、分詞の形容詞的用法（過去分詞）の理解、“The Olympics and the Paralympics should be held at the same time. Do you agree with this statement?” に対する自分の考えを述べるエッセイ・ライティング【事例有】</p> <p>Part 3（3時間） 本文の内容理解、分詞の形容詞的用法（現在分詞）の理解、“What encourages people when they are in trouble?” に対する自分の考えを述べるエッセイ・ライティング</p> <p>まとめ（1時間） レッスン全体のまとめ</p>	
準備物	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容理解のためのワークシート（発問） ・エッセイ・ライティング用のワークシート 	

本時のねらい (第6時)

本文の内容に関連した話題について、英語で自分の考えを論理的に書くことができる。

生徒に示す本時のねらい

You can write your opinion logically on the statement that the Olympics and the Paralympics should be held at the same time.

学習過程

段階	学習内容・生徒の活動	時間 (分)	◇指導上の留意点 ◆評価規準
導 入	1 Greeting 2 Introducing today's topic	1 9	◇ 本時の話題について、賛成、反対のどちらの立場からも考えを述べるような視点を提供し、多面的な思考を促す。
展 開	3 Talking in pairs and a group (1) The Olympics and the Paralympics should be held at the same time. Do you agree with this statement? という発問に対する賛成と反対の理由をコンセプトマップに記入する。 (2) ペアで話し合い、相手の理由をコンセプトマップに記入する。言語活動 (3) グループで同様のことを行う。言語活動 4 Writing the outline 【ポイント】 (1) アウトラインシートに記入する。 (2) ペアで読み合い、助言を与え合う。言語活動 5 Writing an essay (1) エッセイを書く。 (2) ペアやグループで読み合い、感想を書き合う。言語活動	10 25	◇ 自分の意見を支える理由とその具体例等を考えるよう促す。 ◇ 辞書で調べたり、教師に質問したり、また、本単元で学習した表現を積極的に活用したりするよう促す。 ◇ 理由や具体例が納得できない場合は、どうすればよいか助言を与えるよう促す。 ◆ 準備したアウトラインシートを参照しながら、自分の考えを論理的に書くことができる。 ＜活動の観察及びワークシート＞【外国語表現の能力】
ま と め	6 Evaluating one's own essay (1) 振り返りシートを用いて、自分のエッセイを自己評価する。 (2) 次回、気を付けることを記入する。 7 Greeting	5	◇ 論理的に書くためのポイントに気付くよう促す。